



2023年2月8日

各位

会社名 大井電気株式会社
代表者の役職名 取締役社長 石田 甲
(コード番号: 6822 東証スタンダード)
問い合わせ先 経営管理本部長 仁井 克己
045-433-1361

繰延税金資産の取崩しおよび通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期決算において繰延税金資産の取崩しを行うとともに、2022年10月12日に公表いたしました、通期連結業績予想につきまして下記のとおり修正いたしましたので、お知らせします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額に1億67百万円を計上しました。

2. 2023年3月期通期連結業績予想の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------------|---------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) (2022年10月12日発表) | 百万円 24,100 | 百万円 240 | 百万円 360 | 百万円 140 | 円銭 107.61 |
| 今回修正予想 (B) | 22,200 | △600 | △480 | △810 | △622.60 |
| 増減額 (B-A) | △1,900 | △840 | △840 | △950 | |
| 増減率 (%) | △7.9 | — | — | — | |
| (ご参考) 前期実績 (2022年3月期) | 24,735 | △819 | △794 | △1,023 | △788.03 |

3. 業績予想の修正理由

売上高につきましては、情報通信機器製造販売において部材長納期化問題の影響を強く受けており、代替部材への切り替えやマルチソース化による部材確保を進めて参りましたが、生産に必要な一部主要部材確保の目処が立たないこと等により生産活動が停滞し大幅に減少する見込みとなりました。また、ネットワーク工事保守においても、部材長納期化の影響を受け、通信機器関連工事において工事の延期等が生じ、減少する見込みとなりました。

営業利益・経常利益につきましては、情報通信機器製造販売において、コスト増分の製品価格への転嫁や、人件費削減を含む全社的なコスト見直し施策の実施等による利益確保に向けた対応を行って参りましたが、売上高の大幅な減少により粗利の減少が見込まれること、市場需要に基づく新製品開発および部材長納期化問題への対応を目的とした既存製品の再開発に係る開発費用を吸収しきれないことにより、上記のとおりとなる見込みです。

親会社に帰属する当期純利益につきましては、以上の損益に繰延税金資産1億67百万円の取崩等を織込んだ結果、上記のとおりとなる見込みです。

(注) 上記の予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により見通しと異なる結果となる可能性があります。

以上